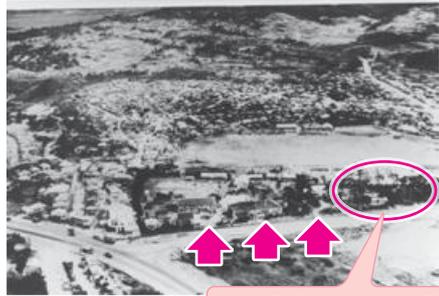




学び舎以前の風景

〜農事試験場の面影残る普天間高校〜

みなさんは、「沖繩100号」「比謝川1号」と呼ばれる芋をご存じでしょうか？これらの芋は、戦中・戦後の食糧難の時代に人々の命を救った貴重な農産物です。これらの優良品種は、沖縄県立農事試験場普天間試験場で作り出されました。試験場は現在の普天間高校と普天間小学校の敷地一帯にあり、1923(大正12)年から1931(昭和6)年まで約8年間は、県立農事試験場本場として、本場が真和志村に移転した後は普天間試験地として農業の試験研究、主にサトウキビの品種改良を行っていました。



▲野高高校全景
1953(昭和28)年
矢印の左側が「校門」で中頭教育会館、中央が「正門」で中頭地方事務所入口、右側が「通用門」で農事試験場入口でした。当時、普天間は中頭の中心地で、普天間高校の敷地内には、三つの官公庁がありました。

農事試験場の名残で樹木園の一部が残っています。



▲普天間高校全景
1990(平成2)年

樹木園はテニスコートの周りだけになってしまいました。1990年当時でも39種以上の植物が残っていたと考えられます。 ※参考「自然とヒト」

また、外国から食用植物なども取り寄せて、場内に植え付け、広い農場もありました。左上の写真は1953(昭和28)年の野高高校(現・普天間高校)の全景になります。写真には、校舎右側に一部樹木園が残っていますが、これは農事試験場時代に植えられた植物で、今も当時の植物が残っています。また、写真に写る広いグラウンドは戦前、試験場の農場でした。戦後は中部唯一の400メートルトラックを誇る普天間総合グラウンドへと姿を変え、中頭地区運動会が開催されていました。

左下の写真は1990(平成2)年の普天間高校の全景です。樹木園はほとんど影を薄めています。また、普天間総合グラウンドも塀が設けられ、今では普天間小学校と普天間高校の運動場に分かれています。

農事試験場と樹木園については、市教育委員会発行の『自然とヒト』(2003年)に収録され、先人たちが沖縄の農業振興に力を尽くした足跡が記録されています。ぜひ手に取ってご覧になってほしい一冊です。

(比嘉 三紀子)

はくぶつかんの部屋

56
宜野湾市の歴史や文化などを紹介します。



「見に行く」だけでなく「覗いてみる」のはいかがでしょう？



「芸術の秋」という言葉もあるように、博物館や美術館へ足を運ぶには、うってつけの季節がやってきました。

「博物館」と言えば…皆さんは「宜野湾市立博物館」の場所をご存じでしょうか？「えっ!? 宜野湾市に博物館ってあったの?!」という声がいまだに聞こえてくるような気がします。市立博物館は昨年6月に「開館20周年」を迎えた、意外と中堅さん!? 的な館なのです!

ホームページや当誌、新聞各社、ときにはテレビなどで様々な情報を発信していたのですが、周知度アップの成果にはなかなか繋がらず…。ですが先日、宜野湾市のホームページがリニューアルされたのを機に、市立博物館のホームページも新しくなりました!

開館時間や休館日、アクセス方法はもとより、企画展や市民講座などのお知らせ、歴史公文書の閲覧についてなど、様々な情報を紹介しています。さらに、今年には「新型コロナウィルス」が流行し、それに伴った博物館での見学方法や、初の試みのWEB展示(企画展のみ)、感染予防の取り組み、急なイベント

市立博物館のホームページへのアクセス方法

1 直接、市立博物館のHPへGO★

宜野湾市立博物館

検索

で検索してご覧いただけます!

ぜひ覗いてみてください!



2 市のHPから市立博物館へGO★

宜野湾市

検索

宜野湾市のHP「公共施設」Check!

「宜野湾市立博物館」のHP

3 スマホからも検索してね!



QRコード



WEBパネル展開催中
(令和2年11月30日迄)

検索してみてください!



ホームページを覗いた後は、市立博物館へLet's Go★

等の中止や延期に関する情報も随時更新しています。

まずは「宜野湾市立博物館」がどこにあるか、何をしているのか、ぜひ一度ホームページを覗いてみてください!そして気になった方は、ぜひ足をお運びください!お待ちしております。

【お問い合わせ】
市立博物館 ☎ 870-9317